

# 日本橋老舗企業に学ぶ経営の知恵〜日本橋的経営のススメリ

8

「創業は易く守成は難し」：「十八史略」(唐)より

日本橋は世界屈指の老舗集積地域。東京中央区の一地域でありながら、約二百社以上の老舗が現存する矜威の商業地域である。このコーナーでは各回二店舗ずつ老舗を取り上げ、日本橋の老舗に共通する経営特徴から老舗経営の秘訣を探る。

日本橋めぐりの会

日本橋アクティブガイド

遠藤梨栄

時を紡いで今の価値に

「伊場仙」は創業四百十八年の扇子と団扇の老舗である。季節や服装、場所を選ばないシンプルでデザイン性の扇子や手ぬぐい地の団扇など、センスの良さとも品ぞろえに定評がある。

「谷屋」は創業百六十年の老舗の呉服屋である。古代染織の復元に力を入れており、近年成功させた幻の「貝紫」の染織品は、幻想的な色と風合いで、われわれを古へと誘ってくれる。

時間をかけて

「伊場仙」の扇子や団扇は典型的な季節商品である。需要はほぼ夏場に集中するが、デザイン開発から量産

化し、店頭に並ぶまでの工程は一年

がかりだ。夏の終わりが近づくと、すぐに来年の企画準備が始まる。構想を練り、試作を重ね、反応を見ながら商品化する。名入れやオリジナル商品、オーダーメイドなどの注文にも細やかに応じる。

一方「谷屋」の着物は年間を通した商品構成が可能である。独自に図案をおこし、染織し、仕立て上げる。注文を受けてから納品するまで約三カ月から半年かかるものもある。客と相談しながら職人が試行錯誤を繰り返す。納品後もシミ抜きや色やケ直し、地色の染め替えなど、お手入れやトラブルの相談にのる。

すべての工程に一貫して関わり、アフターフォローも含めた柔軟な対応は全体を通して責任を持つからこそ。商品だけでなく、客の満足も長持ちだ。作り手の思いと時間は、きちんと物の価値に反映されているのである。

時代を越えて

「伊場仙」は製造販売元であるのみならず、製造元としての顔も併せ持つ。素材やデザインの色、組み合わせを変え、新しい顧客層に働きかける。洋服にも合わせやすいモダンで斬新なデザインは、用途やシーンを広げる。江戸の伝統柄が研ぎ澄まされた感性で今に融合し、伝統文化への関心を高めることにも貢献している。

「谷屋」のギャラリースペースでは、伝統工芸の魅力と作り手のこだわりを伝えたいと、毎回さまざまなテーマで企画展を開催している。途絶えてしまった古代染織の技法を発掘し、現代の感覚に合わせて生まれ変わらせる。江戸の香りをのせた装いの文化は、新たな価値を付加されて現代によりみがえったのである。

古いものや伝統を今につなぎ、デザインの方で商品に命を吹き込む。それが価格競争に巻き込まれない価値を醸成する。客一人ひとりの満足が店とのつながりを深め、息の長い商売に結びつくのである。

## 経営のポイント

①「君子は小損を重んじ、細行を矜み、微敵を防ぐ」

：呂新吾「呻吟語」(中国・明代)

最初から最後まで人任せにせず、自ら関わることで、手抜きのない、丁寧でしっかりとした仕事ができる。時間がかかるが、作る側も使う側も満足いく商品を作りあげること、流行り廃りに左右されないブランド価値を維持することができるのである。

②「時務を識るは俊傑に在り」

：陳寿「三国志」(中国・三国時代)

顧客や市場からの求めは、必ずしも言葉どおりではなく、深層に潜在的欲求や要求が隠されている。企画やデザインの価値は、見えないものを見出し、魅力的なものとして具現化させることにより生まれる。

両社には無形の価値を可視化させ、共有される形にするという特別な力が宿っている。

## 企業基本情報

### ①株式会社 伊場仙

屋号：「伊場仙」  
創業地：日本橋(初代は浜松市伊場町)  
代表者：吉田誠男  
事業内容：団扇、扇子、和紙製品の製造販売  
創業年：1590年(天正18年)  
資本金：1,000万円  
売上高：3億5,000万円  
社員数：10名  
所在地：日本橋小舟町4-1  
電話：03-3664-9261  
URL：  
http://www.ibasen.com/index.html

伊場仙  
© IBASEN SINCE 1590

### ②有限会社 谷屋染織

屋号：「谷屋」  
創業地：下総  
代表者：渡邊幸彦  
事業内容：呉服の製作、展示、販売  
創業年：1848年(嘉永元年)  
資本金：300万円  
売上高：8,000万円  
社員数：5名  
所在地：日本橋室町1-8-7地下1階  
電話：03-5202-5751  
URL：http://www.b-info.jp/yume-murasaki/



日本橋めぐりの会…(日本橋老舗リレーツアー)や(日本橋オーダーメイドツアー)(日本橋交流会)(日本橋シャッターチャンスプロジェクト)などを通して、日本橋・京橋地区の街づくりを提案・実行・応援する有志の任意団体。URL：http://www.nihonbashi-meguri.com/